

技術ノート KGTN 2012010403

現象

[BSOD] BSOD (ブルースクリーンのメモリダンプ) が1日に数回発生する。

説明

BSOD (ブルースクリーンのメモリダンプ) は、経験的に 1) アプリケーションの問題、2) 運用に起因する問題、3) ネットワークの問題、4) GG の問題、5) Windows の問題、6) ハードウェアの問題 など、さまざまな要因によって発生します。問題の解決に当たっては、メモリダンプの採取のみならず、以下の情報の採取が重要なポイントになります。

- 1) 発生日時と発生パターン (例: 始業時に発生することが多い)
- 2) 発生したサーバとその時の利用ユーザ数
- 3) 発生したユーザ名 (アカウント)
- 4) 発生した状況 (例: ○○画面の検索ボタンを押下した時にフリーズした)
- 5) その他、何か気付いたこと (例: 管理系のネットワークが混雑していた)

BSOD の発生は、その時点よりもかなり前に原因があり (メモリの破壊など)、発生する直前にその壊されたメモリにアクセスして BSOD が発生するケースも少なくありません。従って、BSOD 発生よりもかなり前であっても、何か気付いたことがあればぜひお知らせ下さい。

補足

ユーザが GG にログオンする時、ログオン先の GG サーバの選択方法も原因調査の重要なポイントになります。ラウンドロビンや最小ユーザ数等で接続先のサーバが自動的に選択される場合、BSOD を引き起こすユーザが1人であっても、そのユーザが再ログオンを繰り返すことで、複数のサーバで BSOD が発生することになります。

Last reviewed: Jan 04, 2012
Status: DRAFT
Ref: NONE
Copyright © 2012 kitASP Corporation